

月の吉方・凶方

年の吉方・凶方と同じく、開山・立向・修方に関する吉凶方位は、月にもめぐってきます。ここでは月毎の方位を解説します。

それぞれの表と照らし合わせ、いつ、どの方位にめぐつてくるか確認して下さい。表は新暦の月を自安で作成しておりますが、正しくは二十四節気を境に動きますので注意して下さい。

開山立向修方吉

土地の購入、開発、新築、増改築、補修、旅行、赴任、転勤、留学、移転などのいかなる目的にも適した方位です。凶方と重なつても、凶作用を転化し、軽減させる働きがあります。年の吉方と重なれば、さらに効果は大となります。

天道・天德

天の運行にしたがい、天の福德に沿せる方位

です。天然自然の働きはあらゆるものに恵みを与え、育成し、調和させるように、この方針は「禍転じて福となす」ものとされています。吉方の氣を扶助し、凶方の氣を転化する

天の運行にしたがい、天の福德に沿せる方位

妙用（みょうゆう）があります。天道は45度、天徳は15度の範囲に吉作用を及ぼします。天道は広い範囲なだけに作用は緩やかで、天徳は狭い範囲なだけ作用は強いでしょう。

天徳と合する方位で、新居を構

てくださいとされています。12カ月中に8カ月めぐつてきます。

天徳合

え、垣根を修め、恩を施し、罪を赦し、山川に祈祷し、神仏に起請するのに宜しいとされています。12カ月中に8カ月めぐつてきます。



[表1] 開山立向修方吉

新暦月	二十四節氣	大節	開山立向修方吉												月齋白			
			天道	天徳	天徳合	月徳	月徳合	月空	離貴人	離貴人	飛天禄	飛天馬	一白	六白	八白	九紫		
1	小寒 大寒	小寒～立春	西	庚	乙	庚	乙	甲	坎	乾	巽	震	離	中	兌	艮		
2	立春 雨水	立春～啓鉛	南	丁	壬	丙	辛	壬	兌	坎	坤	中	坎	乾	艮	離	坎	
3	雨水 春分	啓鉛～清明	西南	坤		甲	己	庚	乾	離	坎	坎	坤	兌	離	坎		
4	清明 穀雨	清明～立夏	北	壬	丁	壬	丁	丙	中	艮	離	離	震	艮	坎	坤		
5	立夏 小滿	立夏～芒種	西	辛	丙	庚	乙	甲	巽	兌	艮	艮	巽	離	坤	震		
6	芒種 夏至	芒種～小暑	西北	乾		丙	辛	壬	震	乾	兌	兌	中	乾	坎	震	巽	
7	小暑 大暑	小暑～立秋	東	甲	己	甲	己	庚	坤	中	乾	乾	離	坤	震	中	乾	
8	立秋 處暑	立秋～白露	北	癸	戊	壬	丁	丙	坎	坎	中	中	兌	震	中	乾		
9	白露 秋分	白露～寒露	東北	艮		庚	乙	甲	離	離	坎	巽	艮	巽	乾	兌		
10	寒露 霜降	寒露～立冬	南	丙	辛	丙	辛	壬	艮	艮	離	震	中	兌	艮			
11	立冬 小雪	立冬～大雪	東	乙	庚	甲	己	庚	兌	兌	艮	坤	坎	乾	艮	離		
12	大雪 冬至	大雪～小寒	東南	巽		壬	丁	丙	乾	乾	兌	坎	坤	兌	離	坎		

※注意=上表中「立春～啓鉛」とは、立春から啓鉛の前までという意味。「戊」「己」は太極周辺のこと。

月徳

月徳はもと月陰で、無徳なので陽の徳をもつて徳となすため、すべて陽干につくという性質があります。動土、造営、上司の接待に宜しいとされ、天徳に比べて穏やかな吉凶作用を及ぼします。

月徳合

五行の精が会合するもので、衆悪みな消え、百福並び集まる徳があり、神仏を祭り、家屋を建てるのに宜しいとされています。

月空

またの名を天空といい、月徳と相対する方位で仇敵とします。策略、計略、諫言をするのに有利とされています。

陽貴人・陰貴人

いわゆる天乙貴人の方位で、凶作用を解き、吉なる慶びをもたらす方位です。

この方位は年の方位もありますから混同しないでください。

飛天禄

「通書」に「禄ガ山頭ニ至レバ子孫ハ旺（さか）ンナリ」とあり、健康や子供に恵まれる吉方位です。年の吉方と重なれば吉作用は倍加します。今年は奏書と立夏過ぎに艮方で逢い、立冬過ぎにも艮方で逢います。凶作用を解く働きがあるとされています。

飛天馬（ひてんま） 「通書」に「馬ガ山頭ニ至レバ人ハ富貴トナル」とあり、商売

や交易に有利な吉方位です。飛天禄と同様に

年の方位と重なるのを喜びます。凶方の災いを解く働きがあるとされています。

月紫白

は奇門遁甲の休門・生門・開門・景門と同義であり、紫曰九星といわれる由縁です。基本的な吉方として、誰でも使用できます。この点は気学とは大いに異なるところです。

三奇

乙・丙・丁を天上三奇といい、よく凶作用を抑え、移転・入居・補修・増改築、嫁入りなどに適した方位です。

開山凶

土地開発、動土、新築、普請などに適さない方位です。

月建

十二支の示す方位です。立春を過ぎ、寅月に入れば寅方、啟蟄を過ぎ、卯月に入れば卯方が月建になります。戦闘、攻伐、動土、造営、親戚との親睦に用いるべからずとされています。

月破

月建の真反対の十二支に位置しま

月剋山家

月建が年の納音（なつちん）

を剋すという方位で、年間を通して毎月めぐつくるわけではありません。新築・造営には不適ですが、動土・補修・増改築は忌みません。

[表2] 三奇・開山凶

新曆月 二十四節氣	大節	開山立向修方吉			大節	開山凶			
		三奇				月建			
		乙	丙	丁		寅	卯	辰	
1 小寒 大寒	小寒～立春	兌	兌	艮	小寒～立春	丑	未	壬	乙
2 立春 雨水	立春～春分	巽	中	乾	立春～啓蟄	寅	申	乾	兌
3 春分 清明	春分～立夏	艮	離	坎	啓蟄～清明	卯	酉	亥	丁
4 清明 谷雨	立夏～夏至	離	坎	坤	清明～立夏	辰	戌	震	巳
5 夏至 小暑	夏至～立秋	巽	震	坤	立夏～芒種	巳	亥	艮	坎
6 芒種 夏至 小暑	夏至～立秋	巽	震	坤	芒種～小暑	午	子	離	丙
7 大暑	立秋～秋分	乾	中	巽	小暑～立秋	未	丑	壬	乙
8 大暑 处暑	立秋～秋分	乾	中	巽	立秋～白露	申	寅		巽
9 秋分 白露	秋分～立冬	坤	坎	離	白露～寒露	酉	卯		乾
10 白露 霜降	秋分～立冬	坤	坎	離	寒露～立冬	戌	辰	乾	兌
11 霜降 立冬	立冬～冬至	坎	離	艮	立冬～大雪	亥	巳	亥	丁
12 立冬 大雪	立冬～冬至	坎	離	艮	大雪～小寒	子	午	水山	坤震

※注意=上表中「立春～啓蟄」とは、立春から啓蟄の前までという意味。「水山」とは南を向き北に座す方向のこと。

※納音とは六十干支に五行（木火土金水）を配当したもの。

陰府太歲
いんふたいざい

本年の坐山を剋す化氣をいめぐります。土地開発、動土、新築には適しませんが、増改築、補修は忌みません。

修方凶

造築・改築・補修に適さない方位です。

天官符・地官符
てんかんふ
ちかんふ

太歳の三合五行方（今年は亥・申）の旺気に当たる方位で、造築や補修をするべからずと説かれ、これを犯すと訴訟、不和、対立などの争いに巻き込まれるといわれています。

小月建
しょげつけん

俗に小児殺という。年（戌）都天殺（五黄殺に次ぐ凶方）でもあり、これを犯せばその家の子供に災いが及ぶとされています。補修・増改築に適しません。

大月建
だいげつけん

月の土星殺であり、これを犯せば家の主人に災いが及ぶとされています。動土、補修・増改築に適しません。

注意すべきは、大月建と小月建が重なるか、戊（巳）都天や五黄が中宮に入る時です。今年は立春過ぎ、立冬過ぎの2カ月間は大小月建が太極部分で重なります。

またの名を打頭火といい、その年（亥）の三合の旺方にあたり、補修、

増改築に適しません。太歳と重なるのをもつとも忌みます。

丙丁獨火
へいとうどくか

火星の凶作用をもたらす方位で、丙丁の火氣より発する所に当たり、増改築、補修に適しません。

ただし、年の獨火・飛大殺と重なると凶意を増します。

月遊火
げゆうか

来年の太歳の進氣方の旺支であり、年の獨火や飛大殺・丙丁獨火と重なると災いを発しますが、凶方と重ならなければ妨げはないところです。

月三殺
つきさんさつ

年（亥）の三殺と同義で、増改築、補修に適さず、これを犯せば災禍はたちどころに及ぶとされています。年の三殺と重なると凶意は甚大となります。劫殺・災殺・月殺があります。

月刑
げつけい

年（亥）の歲刑と同義です。

月害
げつがい

自然な和合の妨害をつかさどり、かつて攻城、野戦、放牧、縁談、治療、使用人を雇うことなどをされました。

月厭
げつえん

遠方への旅移転、補修、改築、嫁入りに適さず、この方位にて災いを祓い、福を祈り、疾患を除くに宜しいとされています。

[表3] 修方凶

新暦月	二十四節氣	大節	修方凶												
			天官符	地官符	小月建	大月建	飛大殺	丙丁獨火	月遊火	劫殺	災殺	月鏡	月戎	月害	
1	小寒 大寒	小寒～立春	戊乾亥	未坤申	未坤申	戊乾亥	庚兌辛	中	乾	寅	卯	辰	戌	午	亥
2	立春 雨水	立春～啓蟄	中	未坤申	中	中	戊乾亥	巽中	巽	亥	子	丑	巳	巳	戌
3	啓蟄 春分	啓蟄～清明	辰巽巳	壬坎癸	戊乾亥	辰巽巳	中	震巽	中	申	酉	戌	子	辰	酉
4	清明 谷雨	清明～立夏	甲震乙	丙離丁	庚兌辛	甲震乙	辰巽巳	坤震	乾	巳	午	未	辰	卯	申
5	立夏 小滿	立夏～芒種	未坤申	丑艮寅	丑艮寅	未坤申	甲震乙	坎坤	兌	寅	卯	辰	申	寅	未
6	芒種 夏至	芒種～小暑	壬坎癸	庚兌辛	丙離丁	壬坎癸	未坤申	離坎	艮	亥	子	丑	午	丑	午
7	小暑 大暑	小暑～立秋	小暑～立秋	未離丁	戊乾亥	壬坎癸	丙離丁	離	離	申	酉	戌	丑	子	巳
8	立秋 處暑	立秋～白露	丑艮寅	中	未坤申	丑艮寅	丙離丁	兌艮	坎	巳	午	未	寅	亥	辰
9	白露 秋分	白露～寒露	庚兌辛	庚兌辛	甲震乙	庚兌辛	丑艮寅	乾兌	坤	寅	卯	辰	酉	戌	卯
10	寒露 霜降	寒露～立冬	戊乾亥	戊乾亥	辰巽巳	戊乾亥	庚兌辛	中乾	震	亥	子	丑	未	酉	寅
11	立冬 小雪	立冬～大雪	中	中	中	戊乾亥	中	巽	申	酉	戌	亥	申	丑	子
12	大雪 冬至	大雪～小寒	庚兌辛	辰巽巳	戊乾亥	辰巽巳	中	巽中	中	巳	午	未	卯	未	子

※注意=上表中「立春～啓蟄」とは、立春から啓蟄の前までという意味。「中」とは中心、太極部分を指す。